

シーズン前のメンテナンスをおすすめします

せっかく設備投資をして新しいものを設置して頂いたからには、可能な限り長期間使用して頂きたいものです。そのためにも定期的メンテナンスは必要不可欠です！

まずは、吸込みグリル(表面)やエアフィルターが汚れていないか？をチェックしてみてください。

そのような些細なメンテナンスをしているかどうかでもエアコンの延命が左右されます。

冷暖房シーズンが始まる前に適切なメンテナンスをして、シーズン中のトラブルを回避しましょう

美容室、理容室・医療関係施設(特に歯科医院)・飲食関係(油や酢等の酸を多く使用するお店、工場)等、業種に特化した理由から起きるトラブルが多数見受けられます。

お店の規模やご使用環境でも変わってきますが、トラブルの回避とエアコン本来の性能を保ちつつ

なおより長くご使用を頂く為には1~2年に1度の洗浄を推奨致します。

その理由をよくご相談を頂く内容と共に、Q&Aでご説明致します。

Q: まだエアコンを設置して1~2年しか経っていないのに薬品洗浄は本当に必要なの？

A: はい。より長くご愛用頂くためには必要です。

・美容室様・理容室様の場合、パーマ液や染料等の薬品類が空気中のバクテリアを死滅させてしまいます。

・医療関係施設でご使用の薬品類が空気中のバクテリアを死滅させてしまいます。

・歯科医院様に関しては、削った歯が空気中を舞いエアコン内に蓄積していきます。

・飲食店様でご使用の油や酢等がエアコン内に蓄積されると内部の部品が劣化してしまいます。

その結果、バクテリアの死骸や空気中の汚れがエアコン内部に蓄積されてドロっとしたゼリー状のものとなり、エアコンに悪影響を与えます。これを除去するには薬品洗浄しかありません。

蓄積初期は透明なので気づきにくいですが、1~2年でも十分蓄積している可能性があります。

Q: まめにフィルター清掃しているし、見た目もキレイだから洗浄はまだ必要ないよね？

A: いいえ。性能維持や衛生管理のためにも必要です。

空気中を浮遊している細かい髪の毛や塵・埃・カビ等はフィルターだけじゃキャッチしきれません。

エアコン内の重要部分である熱交換器を汚してしまいます。

表面的にはキレイに見えても、熱交換器裏側や見えていないところへ付着している可能性があります。

また、臭い汚れの元にもなる薬品類の付着、菌やカビは目に見えない事もあります。

それらを放置していると故障の原因にもなりますし、衛生面でも良い状態とは言えません。

Q: 『汚れてから』または『エラーが出たら』やれば良いのでは？

A: いいえ。事前に対処出来ることはしておくのが長持ちのコツです。

事が起きてからでは、修繕費が高くつく可能性があります。

同じ洗浄作業にしても、こびりついた頑固な汚れの場合や、汚れによる部品の劣化で交換必須部品が増え費用が高くなります。また、そこまで放置しておくとも効率が落ちエアコン本来の性能が発揮されず、

電気代も高くなっていきます。

Q: ライフ空調は他社と比べると高いんじゃない？

A: 確かに、安価なクリーニング業者は存在します。ただ、その大半は機械的知識の無い者がマニュアル通りに表面的な見えている部分の洗浄をするだけです。

それでもやらないよりはマシかもしれませんが、エアコン内部にはまだまだ汚れが残っております。

それが原因となり不具合や臭い汚れが再発して『他の業者で洗浄して貰ったばかりなんですけど…』

と弊社へ相談に来られるケースが少なくありません。

弊社の洗浄は、技術力が必要な分解作業の上で、エアコン内部の隅々まで洗浄し、元の状態へ戻します。

弊社での価格は、業務用エアコン洗浄という作業のリスクと技術等を考慮した上で徹底的な洗浄作業をする

その上での、最低価格帯であると言う事はご理解頂きたいと思っております。